



# 2005年度 決算説明会資料



**株式会社 SJホールディングス**

**2006年5月23日**

# 1. 決算概況





## 連結

売上高 23,616 百万円 (前年比 126.3 % ↑)

当期利益 1,016 百万円 (前年比 - % ↑)

## 単体

売上高 439 百万円 (前年比 92.6 %)

当期利益 81 百万円 (前年比 81.5 %)

当社は、2005年4月1日付で会社分割を実施し、純粹持株会社に移行しております。  
そのため、当期より単体における主な収益源は、情報サービス関連売上に代わり、子会社からのロイヤル  
ティ収入となっております。

# 2005年度実績（予想比 / 前年比）【連結】



単位：百万円

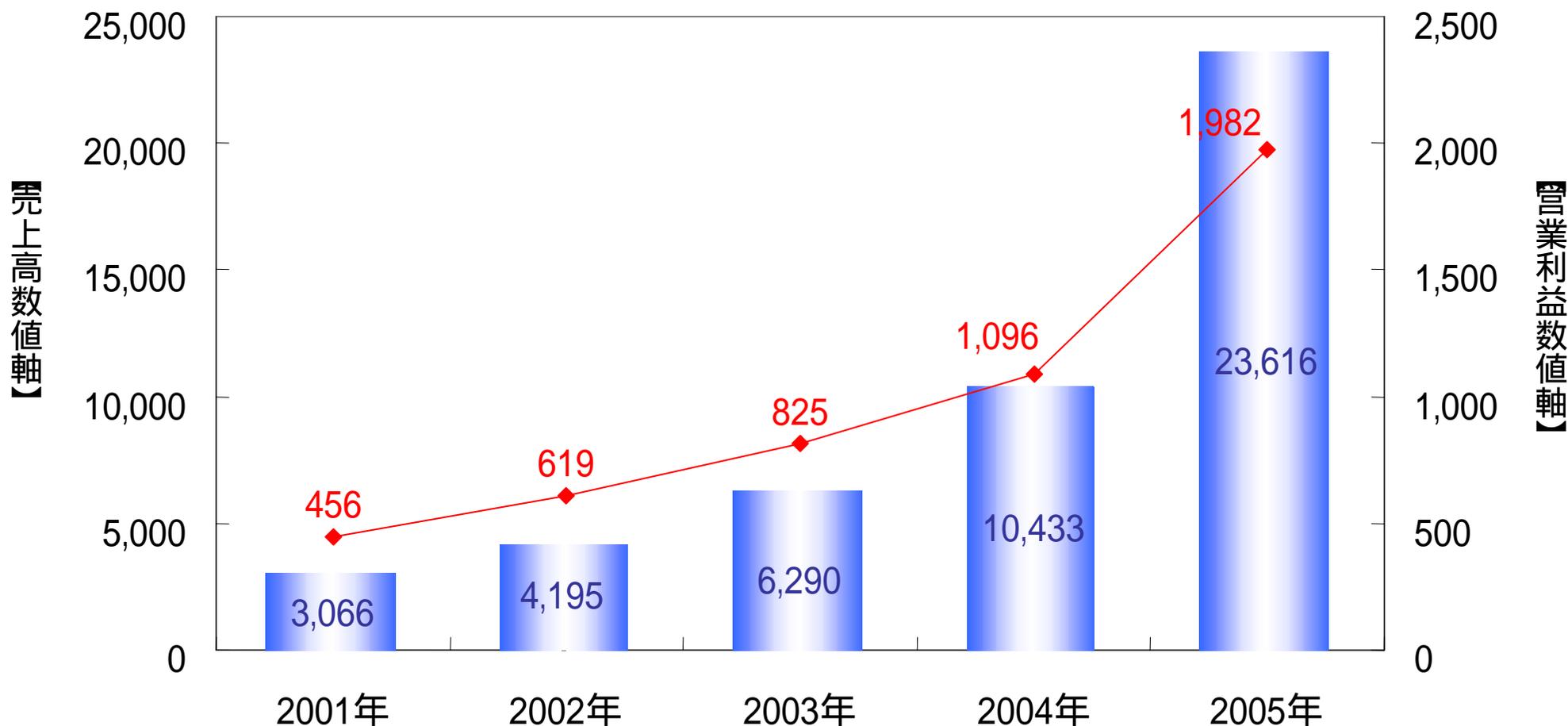
	2005年		業績予想 達成率	前年比
	数値	構成比		
売上高	23,616	100.0%	114.2%	226.3%
営業利益	1,982	8.4%	96.2%	180.8%
経常利益	1,976	8.4%	99.8%	187.3%
当期純利益	1,016	4.3%	97.8%	- %

単体の実績につきましては、当社は持株会社であり、連結ベースでの経営管理を行っておりますので、本章では記載を省略させていただきます。単体の数値につきましては別紙『数値編』をご覧ください。

# 売上・営業利益推移【連結】



単位：百万円

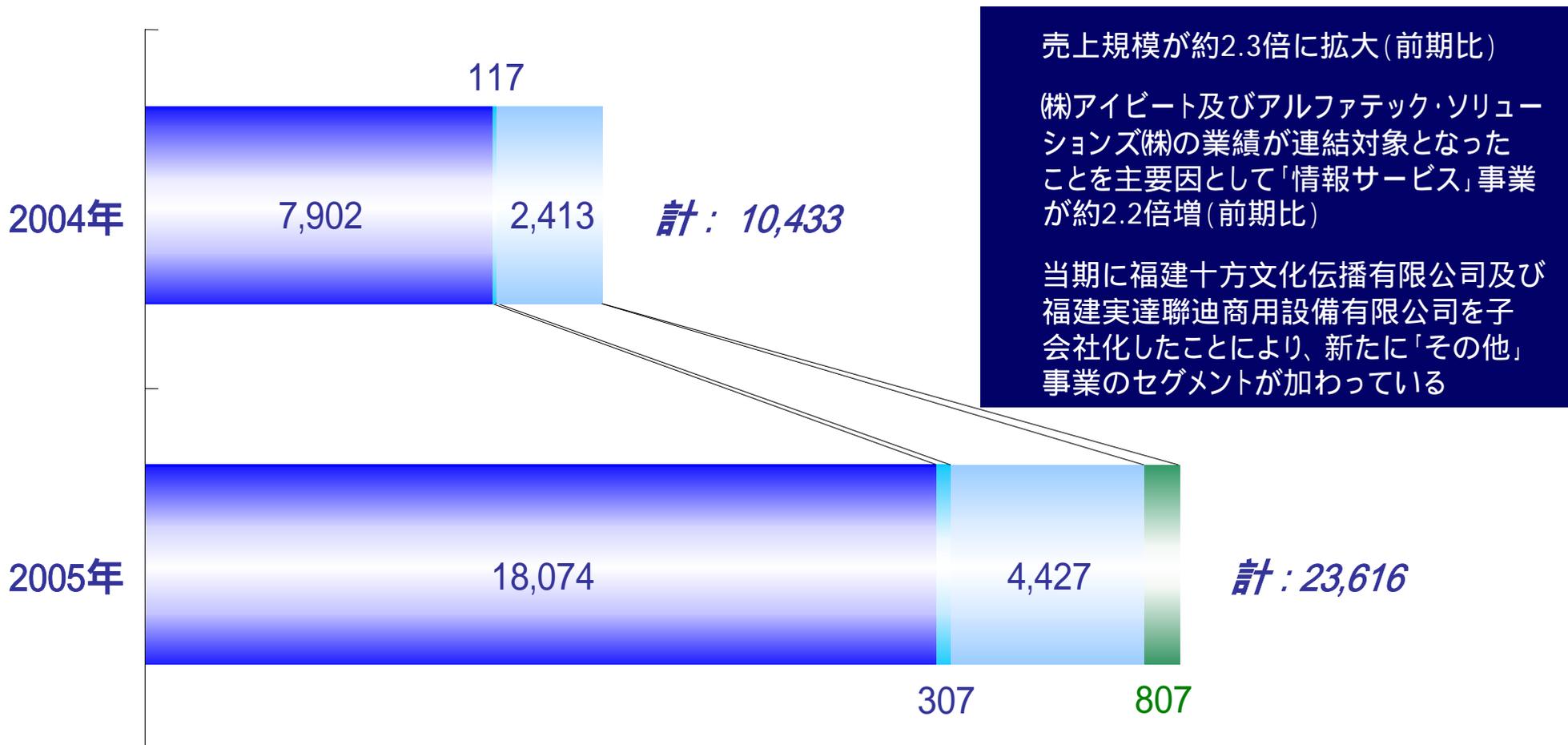


# 事業の種類別売上高推移【連結】



情報サービス事業 ( ■ システム開発、 ■ ソフトウェア製品、 ■ 情報関連商品) ■ その他事業

単位: 百万円



売上規模が約2.3倍に拡大(前期比)

(株)アイビート及びアルファテック・ソリューションズ(株)の業績が連結対象となったことを主要因として「情報サービス」事業が約2.2倍増(前期比)

当期に福建十方文化传播有限公司及び福建実達聯迪商用設備有限公司を子会社化したことにより、新たに「その他」事業のセグメントが加わっている

「その他事業」の主な製品・サービスの内訳は、「ATM」「POS電子支払機」「税収管理レジスター」「メディア事業」等であります。

# 所在地別売上高推移【連結】

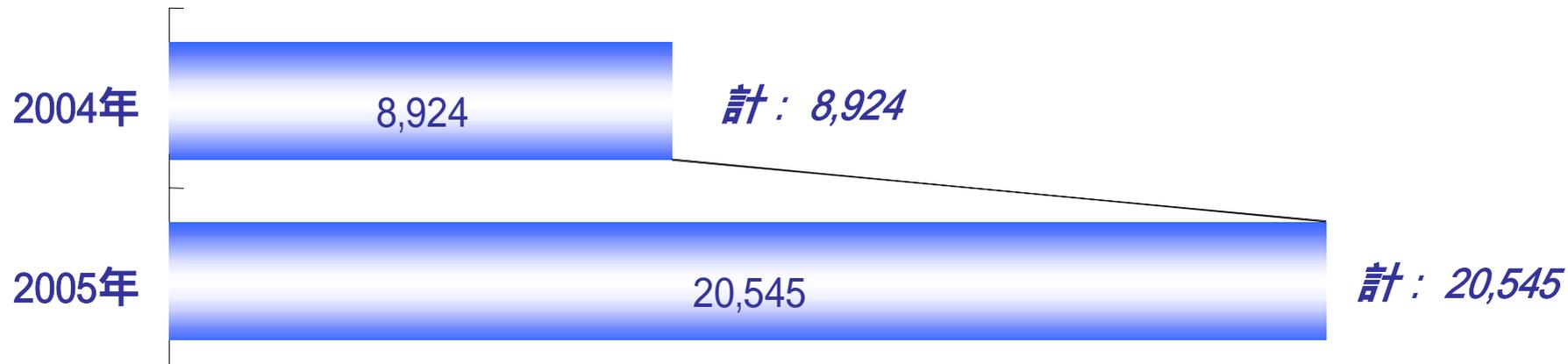


【日本】

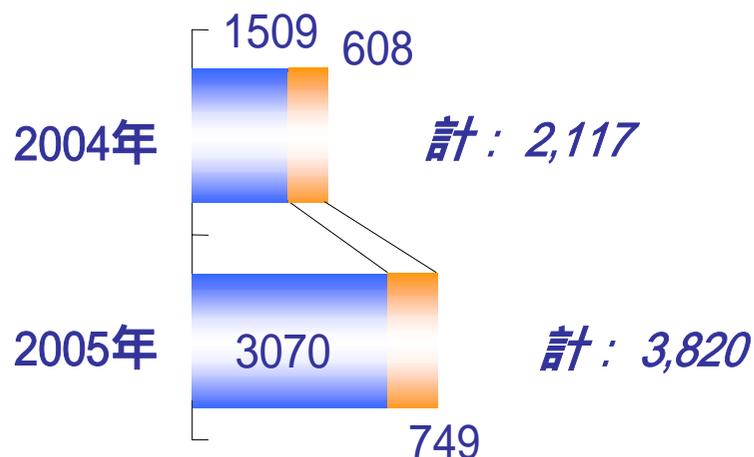
■ 外部顧客に対する売上高

■ 内部顧客に対する売上高又は振替高

単位：百万円



【中国】



日本における売上規模が約2.3倍に拡大  
(前期比)

中国における売上規模(外部顧客)は  
約2倍に拡大(前期比)。  
「情報サービス」事業が順調に推移。また、  
「その他」事業も寄与した

売上高の日中比は、およそ8:2

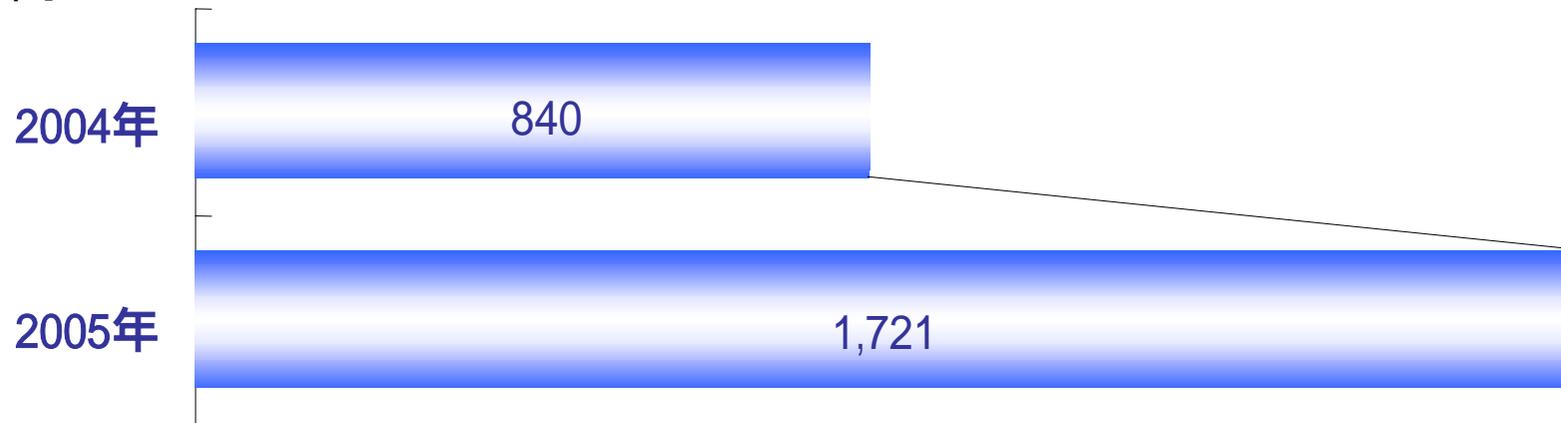
# 所在地別利益推移【連結】



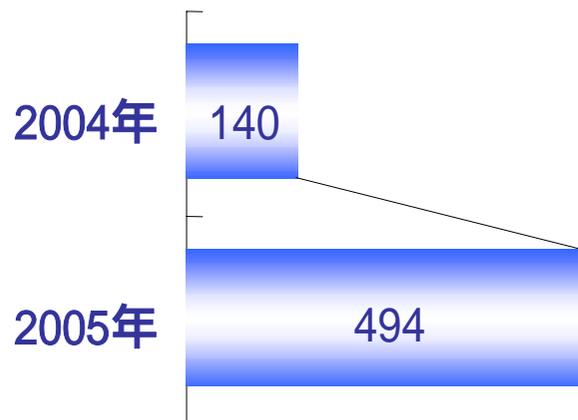
＝ 営業利益

単位：百万円

【日本】



【中国】



日本における利益規模は約2倍に拡大  
(前期比)

中国における利益規模は約3.5倍の増加  
(前期比)。

利益率の高い日本向けシステム開発が  
順調に増加したため、売上増加率より  
高率の成長となっている

営業利益の日中比は、およそ7:3

# バランスシート概要 【連結】



単位:百万円

		2004年		2005年		増減
		数値	構成比	数値	構成比	
資産の部	流動資産	9,664	73.4%	16,881	70.0%	7,216
	固定資産	3,494	26.6%	7,226	30.0%	3,731
	繰延資産	2	0.0%	5	0.0%	3
	資産合計	13,161	100.0%	24,113	100.0%	10,951
負債の部	流動負債	4,312	32.8%	11,020	45.7%	6,708
	固定負債	935	7.1%	3,588	14.9%	2,652
	負債合計	5,248	39.9%	14,609	60.6%	9,361
少数株主持分		279	2.1%	856	3.5%	577
資本の部合計		7,633	58.0%	8,647	35.9%	1,013
総資産		13,161	100.0%	24,113	100.0%	10,951

# キャッシュフロー概要【連結】



単位：百万円

	2004年	2005年	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	195	1,014	818
投資活動による キャッシュ・フロー	857	2,967	2,109
財務活動による キャッシュ・フロー	642	3,189	2,546
現金及び現金同等物 期末残高	4,037	5,331	1,294



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
売上高営業利益率 (%)	14.9	14.8	13.1	10.5	8.4
一株当たり当期純利益 (円)	47,886	14,380	5,911	8,243	1,945
自己資本比率 (%)	68.9	77.2	69.2	58.0	35.9
R O E (%)	16.3	15.3	16.9	12.6	12.5

1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しています。また、株式分割の影響は考慮しておりません。2004年は連結調整勘定(のれん代)の一括償却を実施したことにより、当期純損失となっています。

## 2 . 企業活動概要





## 1) グループ経営

- 日本、中国両地域でのホールディング会社設立によるグループ統治の強化
- 中国事業子会社の株式上場
- グループ内各社重複機能を統合することによる効率化と収益性向上
- 引き続き補完関係にある会社との資本提携の模索

## 2) SIサービスにおける得意分野へのフォーカス

- 通信、金融、電子商取引等分野への資源の集約
- 日本と中国の双方で、同じ分野への事業展開を協調しながら推進することによる相乗効果と収益性向上

## 3) ビジネスアライアンスの積極的推進

- 企業間取引(EDI等)、セキュリティ、流通等の安定的な収益分野におけるビジネスアライアンスの推進
- 相乗効果のある他社とのアライアンスの積極推進



## 4) 中国市場の本格開拓

- 従来型SIサービスの迅速な規模拡大
- 有力日本企業との提携による中国市場開拓の加速
- 一般コンシューマ向けビジネスの推進

## 5) サービスの質的向上

- スタッフのプロフェッショナルとしてのレベルアップ

## 6) コストの最適化

- 従来の強みであるシステム開発における分散開発体制の量的・質的強化
- 他社が追従できないコスト競争力の構築



経営統合の実質効果をより一層発揮し、基盤作りと共に、  
グループイメージの浸透と収益性を高める

スケールメリットが出るように、大型案件への取組みを強  
化する

海外市場における高成長を実現する



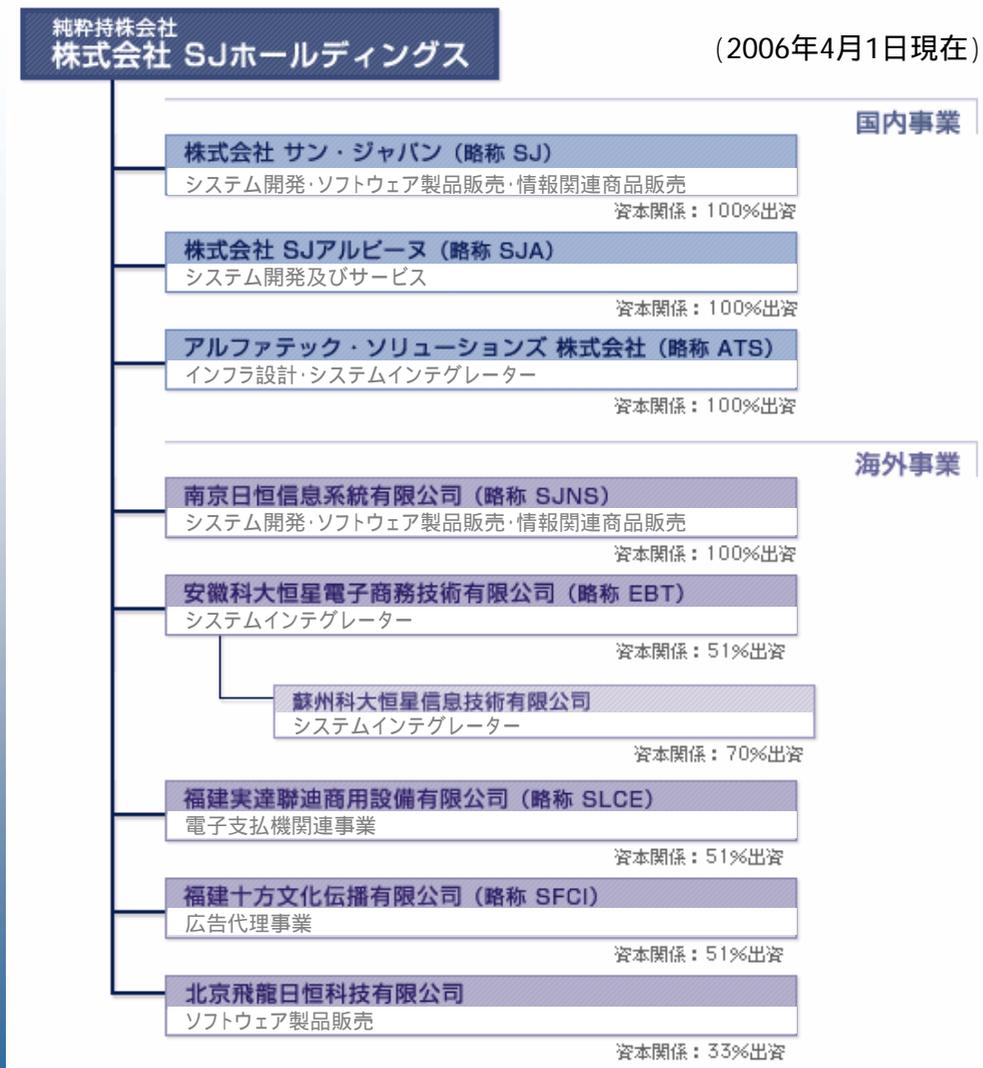
## 国内部門

- |            | 【2005年の取組み】                 |
|------------|-----------------------------|
| ● 管理部門一元化  | 持株会社化 / 子会社合併推進 / グループ本社移転  |
| ● 持株会社統治   | M&Aの推進、子会社合併等、持株会社主導の経営に移行  |
| ● 営業・開発協力  | 営業・開発の共通基盤の整備               |
| ● 総合力アピール  | 紙面広告やHP、営業を通じた顧客への総合力アピール実施 |
| ● 専門分野への特化 | 日系企業向けEDIサービス、資材調達システムの製品化  |
| ● その他      | アルファテック・ソリューションズ株式会社のグループ化  |

## 海外部門

- |                 | 【2005年の取組み】    |
|-----------------|----------------|
| ● 海外持株会社設立      | 香港での持株会社の設立    |
| ● 優良会社グループ化     | 決済端末製品会社のグループ化 |
| ● 中期大型案件獲得      | 政府系大型PJの受注     |
| ● コンシューママーケット模索 | ネット広告事業の開始     |

# 現時点のS Jグループ体制と今後の構想



## 【今後の体制構想 (概略)】

### 国内事業

より顧客指向 / 収益向上指向の組織へと再編

優秀な人材の集中獲得 (M&A、個別採用)

シナジーを出せる戦略パートナーとの資本提携

### 海外事業

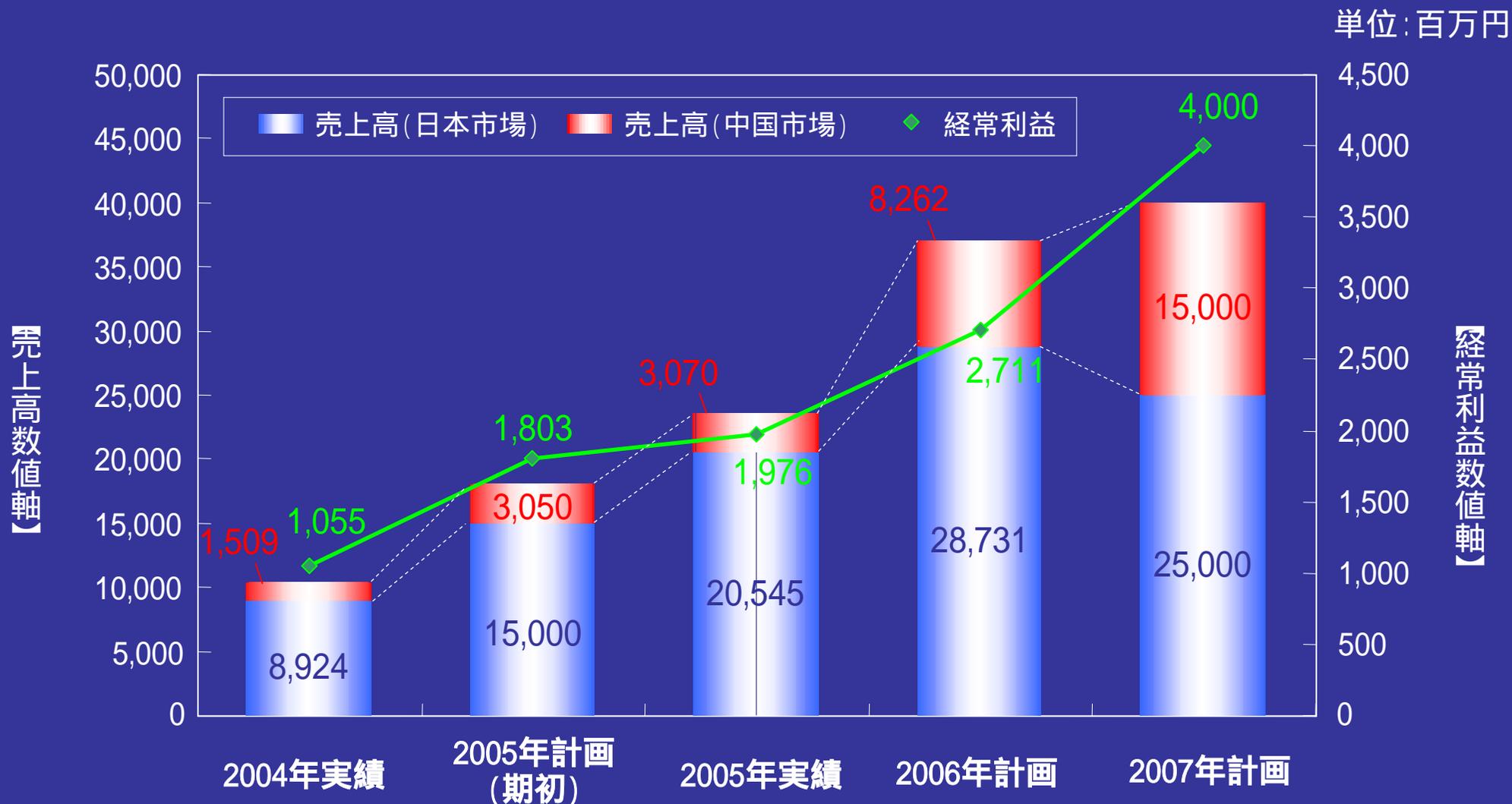
株式上場に向けてのグループ再編

有力会社とのアライアンスによるブランド力向上

金融分野サービスの強化

本体制図は、当社及び当社グループの主要な事業会社について簡明に記載したものであり、間接出資の形態をとっているものについて、中間段階の記載を一部省略しております。また、資本関係は、当社が各事業会社について実質的に有する議決権比率もしくは出資持分比率を記載しています。

# 中期経営計画の数値目標に対する進捗状況【連結】



2006年の数値につきましては、業績予想の数値です。2007年の売上高の数値につきましては、当社の中期経営計画の数値目標として平成16年11月に発表させていただいた数値です。なお、2007年の経常利益の数値は、今回見直しを行った結果、平成16年11月発表の数値より修正をいたしました。これらの数値は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 3. 当期の事業展開について

---



SIサービス分野「第2グループ」のトップランナーを目指し、規模拡大と不足資源の調達を強化 【国内】

ITサービス分野のトップランナーを目指すべく、ビッククライアントを獲得（金融・公共系等） 【海外】

より高い利益率の実現を目指し、グループ内の体制を強化



## 国内部門

- 開発・サービス・インフラ機能のシナジーによる総合力の強化 ⇒ **総合力強化**
- 経営者を含む優秀人材の獲得 ⇒ **経営強化**
- 技術・サービスを含むグループのコアコンピタンスの明確化 ⇒ **コンピタンス明確化**
- 重要顧客とのさらなる関係強化 ⇒ **重要顧客の絞込み**
- グループ内における重複機能の合理化 ⇒ **不要コストの削減**

## 海外部門

- 公共大型PJ受注の拡大 ⇒ **大型公共受注拡大**
- 決済支払機事業の拡大、金融SI等の立ち上げ ⇒ **金融関連事業強化**
- 日本向けソフトウェア開発体制の規模拡大 ⇒ **開発基盤の強化**
- 一般コンシューマ向けITサービス事業の模索 ⇒ **一般向け事業模索**



数値目標：2010年度に1,000億円の売上(日本側500億円、中国側500億円)、100億円経常利益

株(SJ)ホールディングス

日本

「特色ある情報サービス企業」として、迅速に「中堅クラス規模」(売上数百億円)へと成長

- [SIサービス分野「第2グループ」のトップを目指して] 不足する人的資源と機能の強化と補完
- [特徴の明確化] コア技術 / 製品 / サービスの実現

[コアコンピタンスの強化]

システム開発において水平分業による分散開発のブラッシュ・アップ

中国

日本向け開発のノウハウを活用し、中国トップクラスの情報サービス企業へと成長

- [ITサービスの強化] 一般コンシューマ向け、高成長、高収益が見込め、かつ日本でのノウハウが生かせる分野への取組み
- [基幹分野SIに参入し、主要プレーヤへの成長] 政府系、金融分野SIの主要プレーヤになるべく、メガバンク等との取引を強化し、全国サービス網を確立

## 4 . 2006年度の業績見通し



# 2006年度業績見通し【連結】



単位：百万円

	中 間 期		通 期	
	数 値	前 年 比	数 値	前 年 比
売 上 高	16,810	↑ 99.5%	36,993	↑ 56.6%
営 業 利 益	908	↑ 39.4%	2,903	↑ 46.4%
経 常 利 益	821	↑ 35.7%	2,711	↑ 37.2%
当 期 純 利 益	445	↑ 63.9%	1,463	↑ 44.0%

単体の業績予想につきましては、当社は持株会社であり、連結ベースでの経営管理を行っておりますので、公表を差し控させていただきます。



## 利益配当金について

- ➡ 成長の為の内部留保を念頭に置きつつ、積極的に株主還元を行う所存
- ➡ 利益還元は、継続的かつ安定的に実施する方針

### 一株当たり配当金の実績と予定

	2004年実績	2005年予定 (修正前)	2005年予定 (修正後)	2006年予定
1株当たり配当金	300 円	300 円	500 円	800 円

株式分割の影響を遡及調整した数値

2005年の一株当たり配当金については、平成17年11月15日付のプレスリリースにてご連絡させていただいたとおり、株主各位の日頃のご支援にお報いすべく、当初予定300円から500円へ増配し、第17期定時株主総会にてご提案申し上げる予定であります。



本資料の記載事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。今後の業績につきましては、様々な要因によって予想数値と異なる可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

# 【別紙】 数值編



# 2005年度実績 前年比【連結】



単位：百万円

	2004年		2005年		前年比
	数 値	構 成 比	数 値	構 成 比	
売 上 高	10,433	100.0%	23,616	100.0%	226.3%
営 業 利 益	1,096	10.5%	1,982	8.4%	180.8%
経 常 利 益	1,055	10.1%	1,976	8.4%	187.3%
特 別 利 益	7	0.1%	146	0.6%	2018.9%
特 別 損 失	1,335	12.8%	241	1.0%	18.1%
当 期 純 利 益	675	6.4%	1,016	4.3%	-%

# 2005年度実績 前年比【単体】



単位：百万円

	2004年		2005年		前年比
	数 値	構 成 比	数 値	構 成 比	
売上高 (営業収益)	5,928	100.0%	439	100.0%	7.4%
営業利益	807	13.6%	196	44.7%	24.3%
経常利益	801	13.5%	115	26.3%	14.5%
特別利益	-	-%	-	-%	-%
特別損失	72	1.2%	-	-%	-%
当期純利益	439	7.4%	81	18.5%	18.5%

当社は、2005年4月1日より純粋持株会社に移行いたしております。

# 2005年度実績 予想比【連結】



単位：百万円

	期初予想値		2005年		達成率
	数値	構成比	数値	構成比	
売上高	18,050	100.0%	23,616	100.0%	130.8%
営業利益	1,885	10.4%	1,982	8.4%	105.2%
経常利益	1,803	10.0%	1,976	8.4%	109.6%
特別利益	-	-%	146	0.6%	-%
特別損失	-	-%	241	1.0%	-%
当期純利益	911	5.1%	1,016	4.3%	111.6%

# 2005年度実績 予想比【単体】



単位：百万円

	期初予想値		2005年		達成率	
	数	値	構成比	数		値
営業収益	-	-	-	439	100.0%	-%
営業利益	-	-	-	196	44.7%	-%
経常利益	-	-	-	115	26.3%	-%
特別利益	-	-	-	-	-%	-%
特別損失	-	-	-	-	-%	-%
当期純利益	-	-	-	81	18.5%	-%

当社は持株会社であり、連結ベースでの経営管理を行っておりますので、単独の業績予想については差し控えさせていただきます。



単位：百万円

	2004年		2005年		前年比
	数値	構成比	数値	構成比	
給与手当	294	22.9%	876	28.2%	297.5%
研究開発費	7	0.6%	8	0.3%	108.8%
旅費交通費	61	4.8%	102	3.3%	165.2%
その他	921	71.7%	2,122	68.3%	230.4%
<b>販管費合計</b>	<b>1,284</b>	<b>100.0%</b>	<b>3,108</b>	<b>100.0%</b>	<b>241.9%</b>

(数値は連結)

# バランスシート概要 【連結】



単位:百万円

		2004年		2005年		増減
		数値	構成比	数値	構成比	
資産の部	流動資産	9,664	73.4%	16,881	70.0%	7,216
	固定資産	3,494	26.6%	7,226	30.0%	3,731
	繰延資産	2	0.0%	5	0.0%	3
	資産合計	13,161	100.0%	24,113	100.0%	10,951
負債の部	流動負債	4,312	32.8%	11,020	45.7%	6,708
	固定負債	935	7.1%	3,588	14.9%	2,652
	負債合計	5,248	39.9%	14,609	60.6%	9,361
少数株主持分		279	2.1%	856	3.5%	577
資本の部合計		7,633	58.0%	8,647	35.9%	1,013
総資産		13,161	100.0%	24,113	100.0%	10,951

# バランスシート概要 【単体】



単位:百万円

		2004年		2005年		増減
		数値	構成比	数値	構成比	
資産の部	流動資産	3,531	43.2%	478	3.9%	3,052
	固定資産	4,641	56.8%	11,693	96.1%	7,052
	繰延資産	2	0.0%	5	0.0%	3,428
	資産合計	8,175	100.0%	12,178	100.0%	4,002
負債の部	流動負債	1,566	19.2%	3,650	30.0%	2,084
	固定負債	175	2.1%	2,141	17.6%	1,965
	負債合計	1,741	21.3%	5,791	47.6%	4,050
資本の部合計		6,433	78.7%	6,386	52.4%	47
総資産		8,175	100.0%	12,178	100.0%	4,002

# キャッシュフロー概要【連結】



単位：百万円

	2004年	2005年	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	195	1,014	818
投資活動による キャッシュ・フロー	857	2,967	2,109
財務活動による キャッシュ・フロー	642	3,189	2,546
現金及び現金同等物 期末残高	4,037	5,331	1,294